

出題項目と内容

以下に今回のテストの「出題項目と内容」を示しますから、
テスト前の勉強に役立てましょう。

定期テスト

2年 南風原中学校

■国 語

〔論説文－漢字と語句、読解問題〕

論説文を引用して、漢字の読み書き、対義語、接続語挿入、指示語のさす内容、内容理解、^{ようし}要旨について問う。論説文では、指示語と接続語に注意し、筆者の意見や主張を的確に読みとろう。

〔随筆－漢字と語句、読解問題〕

随筆を引用して、漢字、二字熟語、脱文挿入、理由、文章の構成、適語挿入、内容理解について問う。随筆では、筆者固有の表現に注意し、筆者のものの見方・考え方を正確にとらえよう。

〔短歌の鑑賞〕

短歌を六首引用して、字余り、表現技法、内容理解、主題について問う。短歌では、表現技法をおさえ、情景や作者の心情をとらえて主題を正しく読みとろう。

〔文法－自立語／対義語・類義語〕

品詞名、活用する自立語、品詞の識別、反対の意味の二字熟語（対義語）・似た意味の二字熟語（類義語）について出題する。

■社 会

〔日本の諸地域－中国・四国地方〕

中国・四国地方の地域区分、気候、本州四国連絡橋、各県やおもな都市の特色について、地図や統計資料を用いて学習しておこう。

〔日本の諸地域－中国・四国地方〕

中国・四国地方の地域区分、自然・気候、人口、産業、各県の特色、本州四国連絡橋について、地図や統計資料を用いて学習しておこう。

〔日本の諸地域－近畿地方〕

近畿地方の自然・気候、人口、産業の特色、自然災害について、地図や統計資料を用いて学習しておこう。

〔日本の諸地域－近畿地方〕

近畿地方の自然、産業、各府県やおもな都市の特色について、地図や統計資料を用いて学習しておこう。

〔日本の諸地域－中部地方〕

中部地方の自然、産業、各県の特色について、地図や統計資料を用いて学習しておこう。

〔日本の諸地域－関東地方〕

関東地方の自然・気候、農業、工業、昼間人口と夜間人口などについて、地図や統計資料を用いて学習しておこう。

〔日本の諸地域－東北地方〕

東北地方の自然・気候、農業、工業、伝統的工芸品、各県の特色について、地図や統計資料を用いて学習しておこう。

■数 学

〔数と式の計算（1・2年）〕

正の数・負の数の計算、文字式の計算は確実にできるように練習しておこう。また、符号、かっこ、累乗の計算などに注意しよう。

〔連立方程式の解き方と利用〕

いろいろな連立方程式を解けるようにしておこう。また、連立方程式の文章題を解いて、与えられた条件から方程式をつくれるように練習しておこう。

〔1次関数の式とグラフ〕

関数の意味，比例・反比例の式とグラフについて確認しておこう。また，1次関数の式とグラフについて復習し，いろいろな条件をみたす1次関数の式を求められるようにしておこう。

〔1次関数と方程式〕

方程式から直線の式などを求められるようにしておこう。また，三角形の面積など，図形内容をふくむ問題にも慣れよう。

〔1次関数の利用〕

1次関数を利用した動点を扱う問題を解いておこう。また，条件を満たす1次関数の式をつくれるようにしておこう。

〔多角形の角，平行線と角〕

多角形の内角や外角の和について復習しておこう。また，平行線の同位角や錯角，三角形の内角と外角の関係をを用いて，角度を求められるようにしよう。

■理 科

〔消化と吸収〕

だ液による消化実験について復習しておこう。また，消化された栄養分の吸収や細胞のはたらきについておさえておこう。

〔刺激と反応〕

刺激を受けとる器官のつくりを確認しておこう。また，刺激を受け取ってから信号が伝わる経路を，意識的に起こる反応と無意識に起こる反応に分けて理解しておこう。

〔呼吸〕

ヒトの肺のつくりや，呼吸による気体の交換をおさえておこう。

〔血液循環〕

ヒトの血液循環の経路や，血液の成分のはたらきをまとめておこう。

〔刺激と反応〕

刺激を受けとってから反応するまでの経路をおさえ，意識して起こる反応と意識しないで起こる反応について確認しておこう。

〔不要物の排出〕

ヒトの不要物の排出に関係する器官のつくりとそのはたらきについて復習しておこう。

■英 語

〔リスニング〕

放送を聞く前に，あらかじめ問題や選択肢に目を通し，何が聞かれるのか推測しよう。1回目の放送で聞き取れなかった内容は，2回めで確実に押さえよう。

〔文の完成，並べかえ〕

as ~ as ...を使った文や比較級，最上級の表現について，文の形や意味をよく理解しておこう。また，動名詞〈～ing形〉や be able to ~の文の形や意味を押さえよう。

〔文の完成，並べかえ〕

不定詞〈to+動詞の原形〉と動名詞〈～ing形〉の持つ意味や，接続詞thatなど，これまでに学習した文の形を復習しておこう。

〔英作文，自由表現〕

教科書の例文などを参考にして，身のまわりのことについて英文を書く習慣をつけよう。不定詞や動名詞，There is [are] ~を使った文を書く練習をしよう。

〔対話文読解〕

テーマや登場人物を確認したら，できる問題から解こう。内容理解の問題は，本文中の答えとなる部分を確認してから答えよう。

〔対話文読解〕

まず，英文全体に目を通し，登場人物や場面などについて読みとろう。英語の質問に英語で答える問題は，答えの文の形にとくに注意しよう。接続詞ifを使った文の形や意味を押さえておこう。

〔長文読解〕

まず，英文全体に目を通し，段落ごとに意味を理解していこう。英語の質問に英語で答える問題は，答えの文の形にとくに注意しよう。